

加熱式タバコ使用と医療関連アウトカムとの関連に関する研究

1. 研究の対象

2020 年 7 月から 2023 年 3 月まで大阪国際がんセンター麻酔科、大阪市立大学医学部附属病院麻酔科および呼吸器内科、国際医療福祉大学三田病院呼吸器センターの外来・入院に受診された方

2. 研究目的・方法

近年、日本では加熱式タバコの使用者が増加しています。加熱式タバコは主流煙にニコチンや発がん性物質が含まれているとされ、日本の臨床現場からも加熱式タバコ使用に伴う急性好酸球性肺炎などが報告されています。しかし、現時点では加熱式タバコの能動喫煙及び受動喫煙による急性健康影響の実態は十分には把握されていないため、本研究を実施することにしました。2020 年 7 月以降に大阪国際がんセンター麻酔科、大阪市立大学医学部附属病院麻酔科および呼吸器内科、国際医療福祉大学三田病院呼吸器センターに受診された患者様を対象とし、問診票およびカルテ情報から情報収集し、加熱式タバコ使用の急性健康影響の発生状況を明らかにします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：タバコの使用と飲酒習慣、手術前もしくは治療前の症状、呼吸機能や心臓エコーの検査結果、持病の病状、合併症や既往歴の有無、手術中・手術後もしくは治療中・治療後の呼吸状態や症状、合併症の発生等。また、患者様の性別、生年月日の情報も収集します。

4. 外部への試料・情報の提供

本研究で得た情報は共同研究施設と共有する可能性があります。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪国際がんセンター がん対策センター疫学統計部 田淵 貴大

大阪国際がんセンター 麻酔科 谷上 博信
大阪市立大学医学部附属病院呼吸器内科 浅井 一久
国際医療福祉大学三田病院呼吸器センター 黨 康夫

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究責任者）：
大阪国際がんセンター がん対策センター疫学統計部 田淵 貴大
〒541-8567 大阪市中央区大手前 3-1-69
TEL : 06-6945-1181

研究代表者：
大阪国際がんセンター がん対策センター疫学統計部 田淵 貴大

-----以上